資料番号	20010727
差出人	医療委員会
受取人	
採取方法	DLI
通知区分	医療委員会発出
事例分類	麻酔機器

## 本文 「採取時、帯状疱疹の疑いで検討した事例 <経過>採取直前、ドナーのへその周囲に発疹があることが判明帯状疱疹の疑いドナーは全身状態良好炎症反応(一)○皮膚科診断:単純疱疹水疱は少なく治りかけウイルスはあっても少ない○採取担当医師:ドナーの採取は可能と考える○地区代表協力医師:採取医師判断追認○危機管理担当理事:ドナーの安全の観点からは採取可能と考える患者へのウイルス移行の可能性があるので、抗ウイルス剤等で対策をしていただく移植施設に対して、ドナーがこのような状態で採取を希望するか意向を確認する○移植施設責任医師:骨髄採取希望運搬担当の移植施設医師が、ドナー状態を確認(手術室にて) <結果>予定どおり骨髄採取実施を決定

別紙タイトル 別紙本文1 別紙本文2 C